

Sport Academy

—— スポーツアカデミー2014 ——

全国調査からわかる 子どもの運動・スポーツの現状と課題

笹川スポーツ財団
武長 理栄

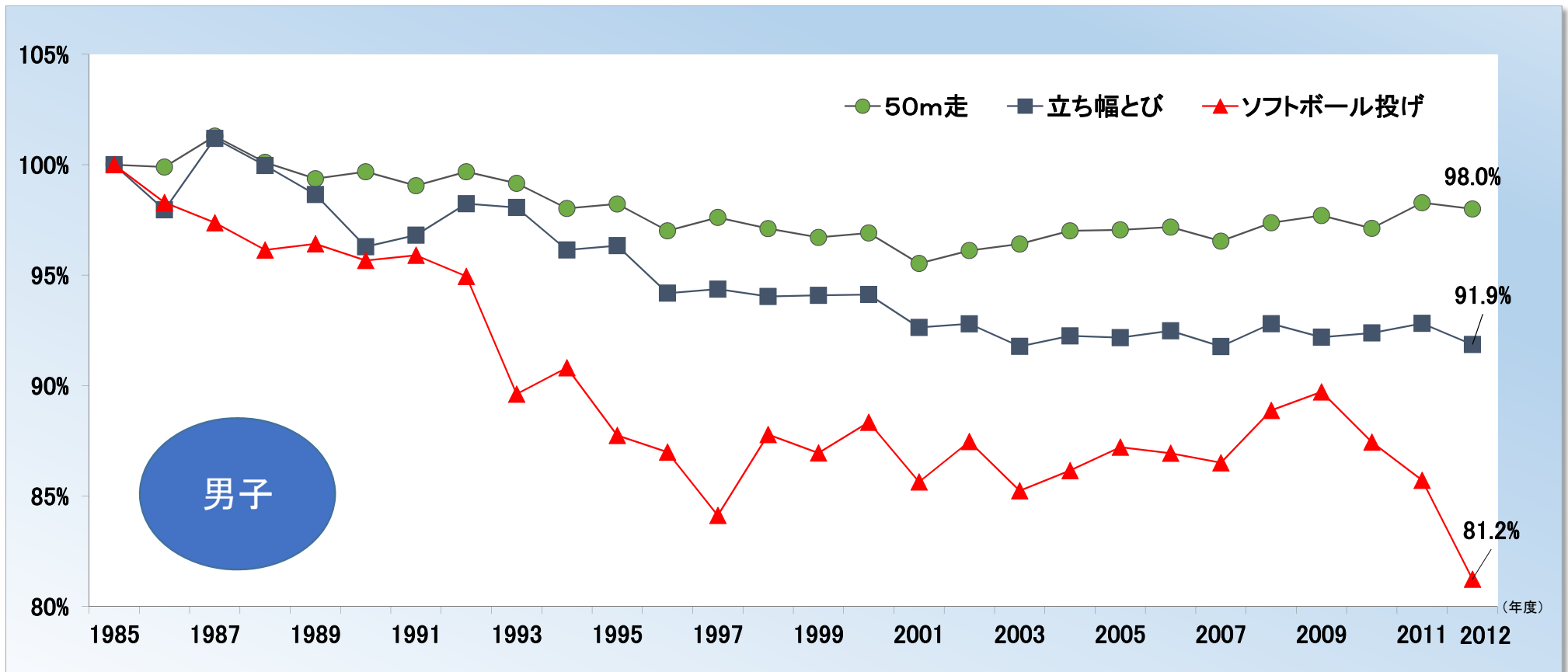
2015年3月20日(金) 19:00~

 笹川スポーツ財団
SASAKAWA SPORTS FOUNDATION



子どもの体力・運動能力の推移(小学4年生:男子)

○1985年をピークに低下。一部の種目で回復傾向も。



注 1985年(昭和60年)の体力成績を100%とする相対値

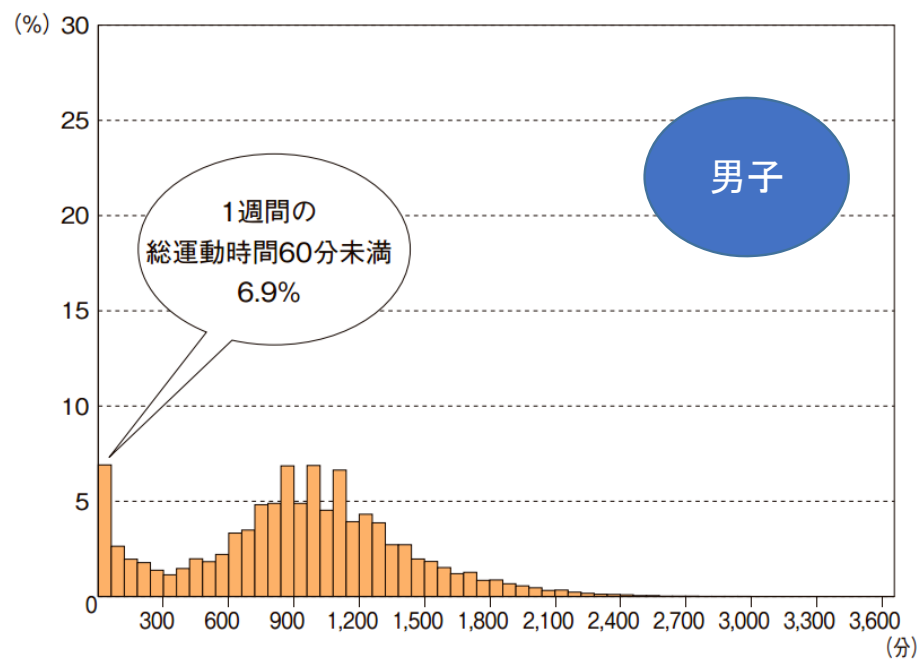
文部科学省「体力・運動能力調査」(1985~2012)より作成

1週間の総運動時間(中学2年生)

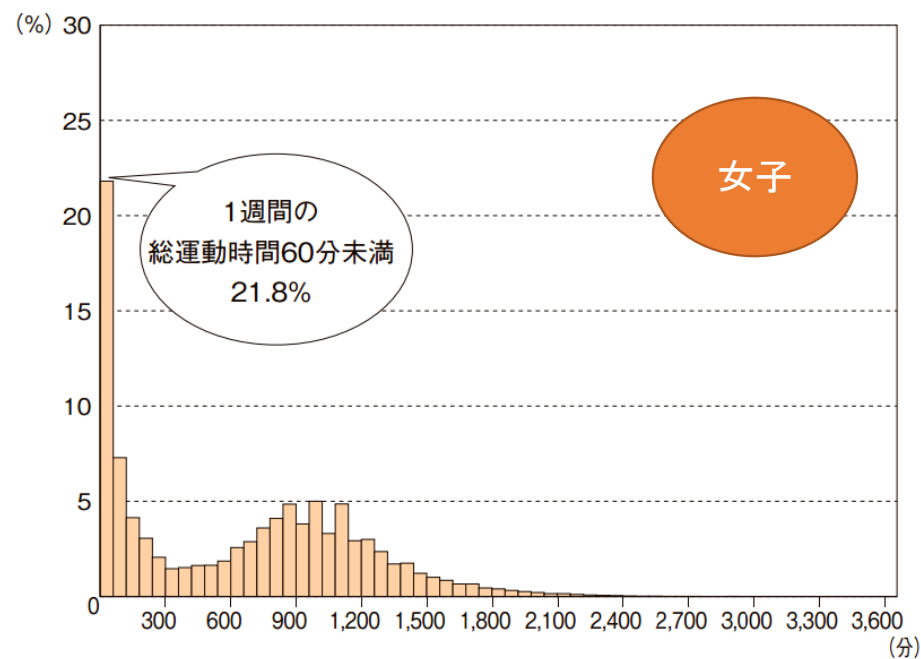
○女子の1週間の総運動時間60分未満は2割

○1週間の総運動時間60分未満の7割が運動時間0分

●男子



●女子

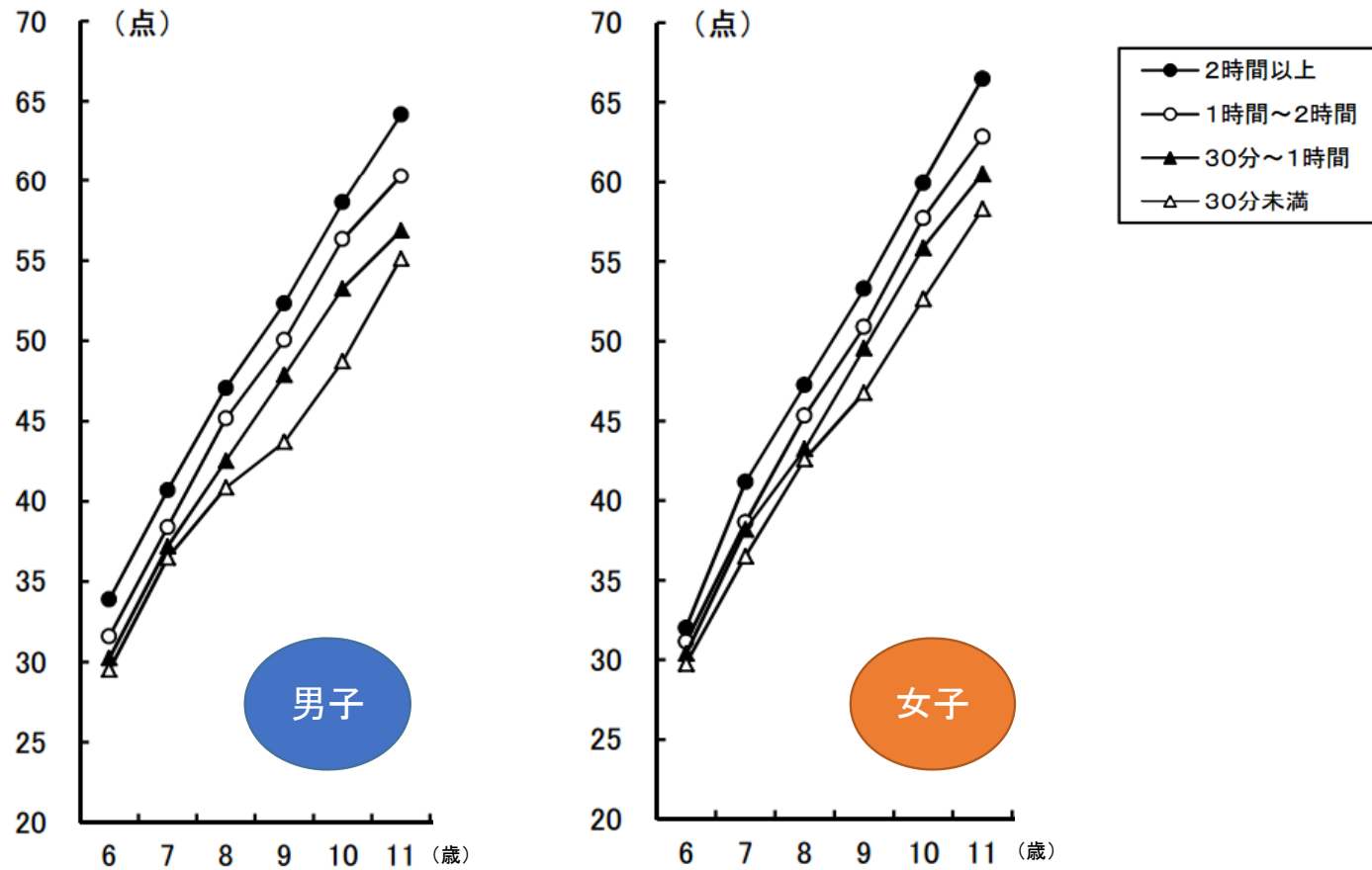


注) 学校の体育の授業を除く

文部科学省「平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」(2014)より

1日の運動・スポーツ実施時間別新体カテストの合計点

- 1日の運動・スポーツ実施時間が長いほど体力合計点も高い
- 6歳の時点ですでに差がみられる



注) 学校の体育の授業を除く
文部科学省「平成25年度体力・運動能力調査」(2014)より

笹川スポーツ財団 「子ども／青少年の スポーツライフ・データ2013」

放課後や休日における子どもの運動・スポーツ 実施状況を把握する

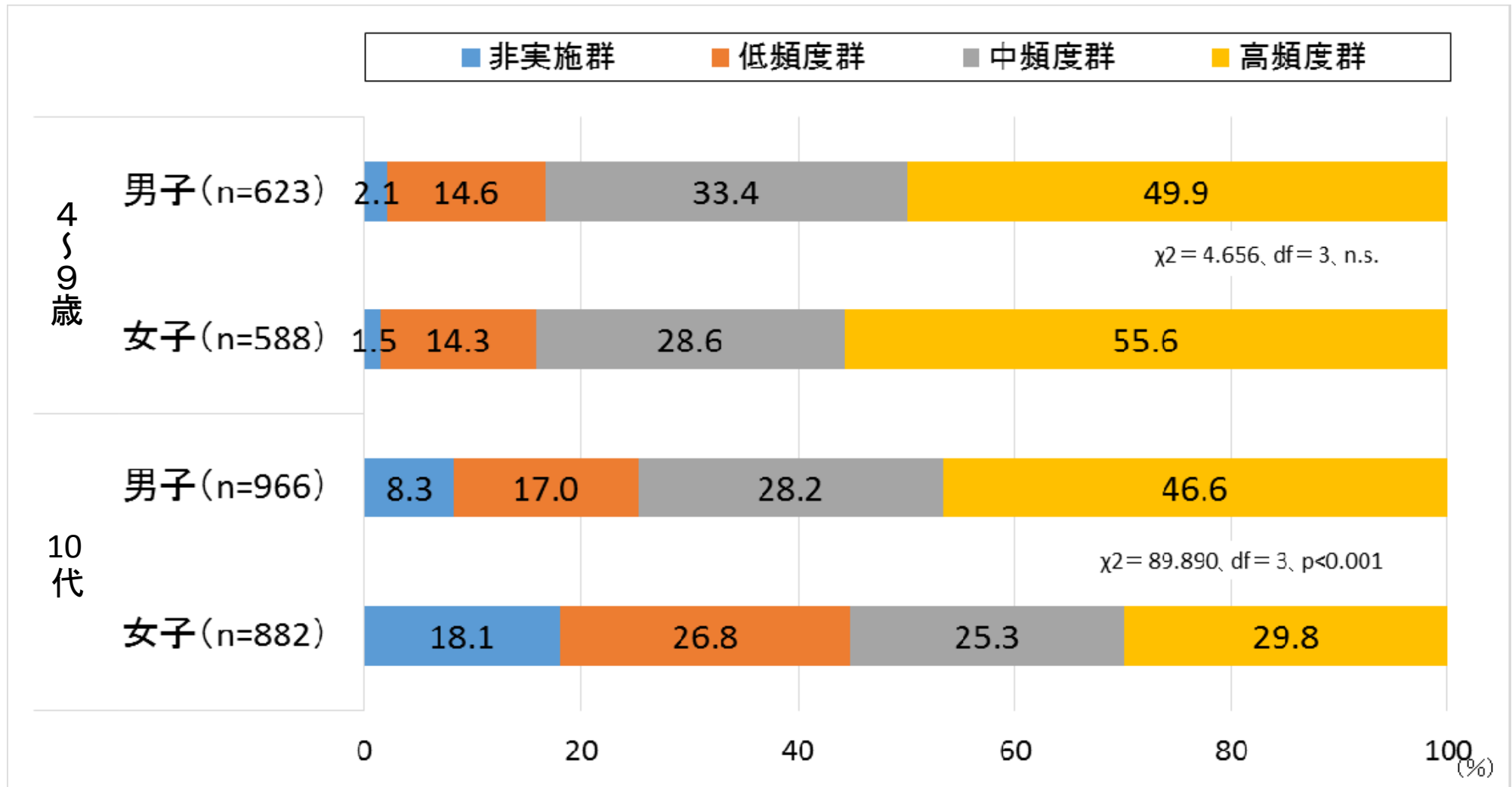


- ◆調査対象：
全国の市区町村に在住する4～9歳(1,800人)、10～19歳(3,000人)
- ◆調査内容：
運動・スポーツ実施状況、スポーツクラブ・運動部、スポーツ観戦、スポーツボランティア
習いごと、スポーツへの態度、生活習慣・健康、家族での運動・スポーツ実施状況 など
- ◆調査方法：
訪問留置法による質問紙調査

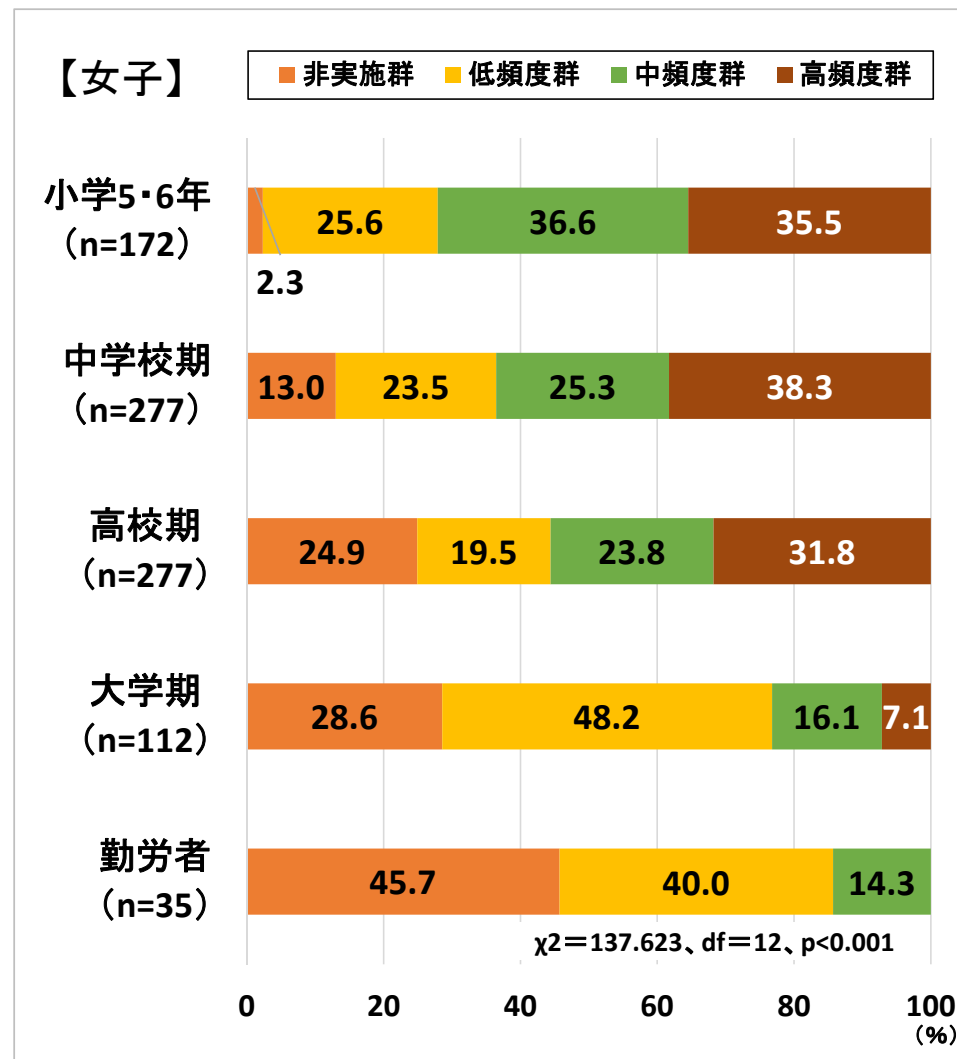
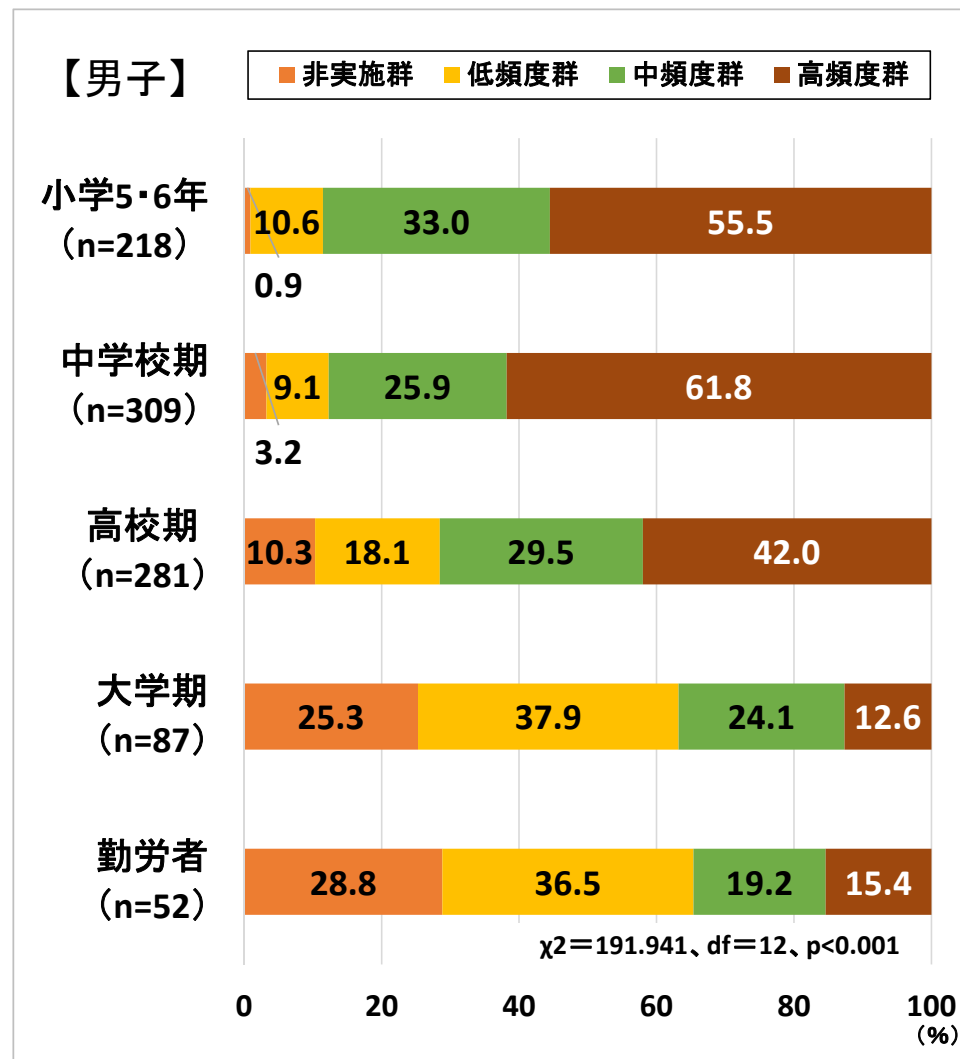
運動・スポーツ実施頻度の分類

実施頻度群	基準
非実施群	非実施(0回/年)
低頻度群	年1回以上週3回未満(1~155回/年)
中頻度群	週3回以上週7回未満(156~363回/年)
高頻度群	週7回以上(364回以上/年)

4～9歳、10代の運動・スポーツ実施率



10代の運動・スポーツ実施率(性別・学校期別)



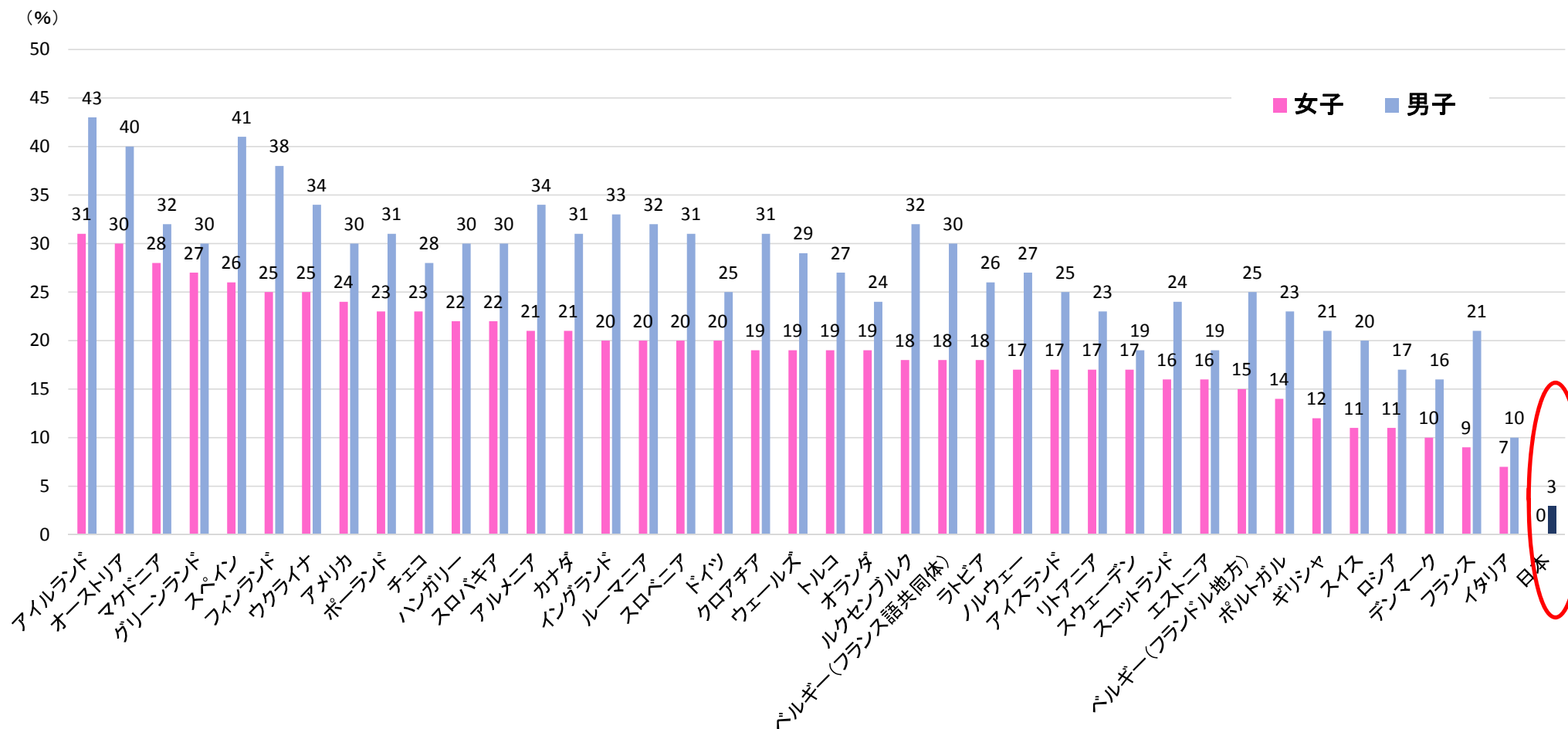
小学1年生～高校3年生の過去1年間に「よく行った」運動・スポーツ(男子)

順位	小学1年生(n=101)		順位	小学2年生(n=116)		順位	小学3年生(n=121)		順位	小学4年生(n=100)	
1	おにごっこ	51.5	1	サッカー	52.6	1	サッカー	54.5	1	サッカー	63.0
2	水泳(スイミング)	45.5	2	おにごっこ	46.6	2	水泳(スイミング)	48.8	2	ドッジボール	51.0
3	サッカー	44.6		水泳(スイミング)	46.6		ドッジボール	48.8		3	おにごっこ
4	かけっこ	35.6	4	ドッジボール	39.7	4	おにごっこ	47.9	4	水泳(スイミング)	39.0
5	自転車あそび	30.7	5	自転車あそび	34.5	5	自転車あそび	30.6	5	自転車あそび	23.0
順位	小学5年生(n=107)		順位	小学6年生(n=109)		順位	中学1年生(n=94)		順位	中学2年生(n=102)	
1	サッカー	62.6	1	サッカー	60.6	1	サッカー	43.6	1	サッカー	46.1
2	おにごっこ	46.7	2	ドッジボール	46.8	2	バスケットボール	36.2	2	野球	29.4
3	ドッジボール	44.9	3	おにごっこ	39.4	3	野球	30.9	3	バスケットボール	26.5
4	水泳(スイミング)	42.1	4	野球	27.5	4	おにごっこ	27.7	4	おにごっこ	20.6
5	野球	19.6	5	水泳(スイミング)	26.6		ドッジボール	27.7	5	ジョギング・ランニング	19.6
順位	中学3年生(n=103)		順位	高校1年生(n=90)		順位	高校2年生(n=73)		順位	高校3年生(n=89)	
1	サッカー	45.6	1	サッカー	40.0	1	サッカー	46.6	1	サッカー	33.7
2	野球	31.1	2	ジョギング・ランニング	31.1	2	筋力トレーニング	30.1	2	ジョギング・ランニング	27.0
3	ジョギング・ランニング	27.2	3	バスケットボール	27.8		バスケットボール	30.1	3	バスケットボール	25.8
4	筋力トレーニング	21.4	4	野球	25.6	4	野球	26.0	4	筋力トレーニング	24.7
5	バスケットボール	17.5	5	筋力トレーニング	22.2	5	ジョギング・ランニング	20.5		野球	24.7

小学1年生～高校3年生の過去1年間に「よく行った」運動・スポーツ(女子)

順位	小学1年生(n=90)		順位	小学2年生(n=90)		順位	小学3年生(n=125)		順位	小学4年生(n=123)	
1	おにごっこ	53.3	1	おにごっこ	47.8	1	おにごっこ	49.6	1	おにごっこ	50.4
2	自転車あそび	46.7	2	水泳(スイミング)	40.0	2	自転車あそび	37.6	2	水泳(スイミング)	43.1
3	なわとび(長なわとびを含む)	43.3	3	なわとび(長なわとびを含む)	36.7	3	水泳(スイミング)	36.0	3	ドッジボール	39.0
4	鉄棒	37.8	4	鉄棒	34.4	4	なわとび(長なわとびを含む)	32.8	4	なわとび(長なわとびを含む)	37.4
5	ぶらんこ	33.3	5	自転車あそび	32.2		ぶらんこ	32.8	5	一輪車	23.6
順位	小学5年生(n=83)		順位	小学6年生(n=85)		順位	中学1年生(n=90)		順位	中学2年生(n=78)	
1	おにごっこ	49.4	1	おにごっこ	58.8	1	バドミントン	26.7	1	おにごっこ	28.2
2	ドッジボール	48.2	2	水泳(スイミング)	29.4	2	おにごっこ	25.6		バレーボール	28.2
3	なわとび(長なわとびを含む)	36.1		ドッジボール	29.4	3	水泳(スイミング)	24.4	3	なわとび(長なわとびを含む)	26.9
4	ぶらんこ	28.9	なわとび(長なわとびを含む)	29.4	4	バレーボール	21.1	4	バドミントン	23.1	
5	水泳(スイミング)	26.5	5	自転車あそび	23.5	5	ドッジボール	17.8	5	バスケットボール	21.8
順位	中学3年生(n=73)		順位	高校1年生(n=80)		順位	高校2年生(n=67)		順位	高校3年生(n=61)	
1	バレーボール	26.0	1	バドミントン	32.5	1	ジョギング・ランニング	25.4	1	ジョギング・ランニング	29.5
2	ジョギング・ランニング	21.9	2	バレーボール	31.3	2	ウォーキング	22.4		バレーボール	29.5
3	なわとび(長なわとびを含む)	19.2	3	ジョギング・ランニング	30.0		筋力トレーニング	22.4	3	バドミントン	21.3
4	筋力トレーニング	17.8	4	筋力トレーニング	22.5	4	バドミントン	20.9	4	筋力トレーニング	16.4
5	バスケットボール	17.8	5	バスケットボール	20.0	5	バスケットボール	16.4		バスケットボール	16.4

「活動的な身体活動」毎日1時間以上実施者の国際比較(11歳)



スポーツ少年団の登録状況

○小学生の1割が少年団に加入

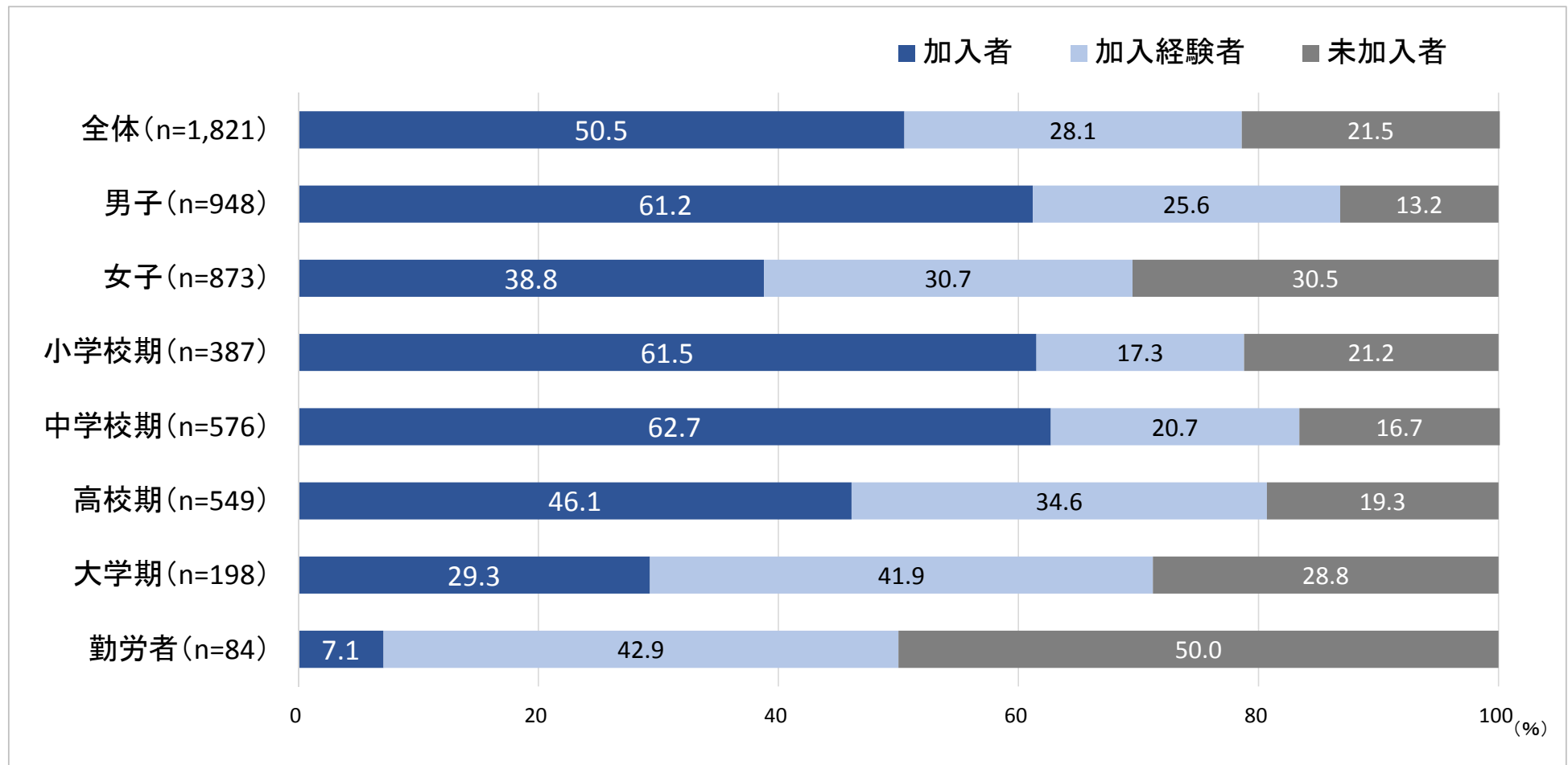
○団員の割合を性別にみると、女子は3割弱

		2002年度	2012年度
団 数		35,033	34,380
団 員 数		934,196人 (5.0%)	807,631人 (5.3%)
性別	男 子	72.1%	71.5%
	女 子	27.9%	28.5%
学年別	小学生	88.1% (11.4%)	87.8% (10.5%)
	1～3年生	22.2%	23.2%
	4～6年生	65.9%	64.5%
	中学生	10.8% (2.6%)	11.3% (2.6%)
	高校生以上	1.1% (0.1%)	1.0% (0.2%)
1団あたりの平均団員数		26.7人	23.5人

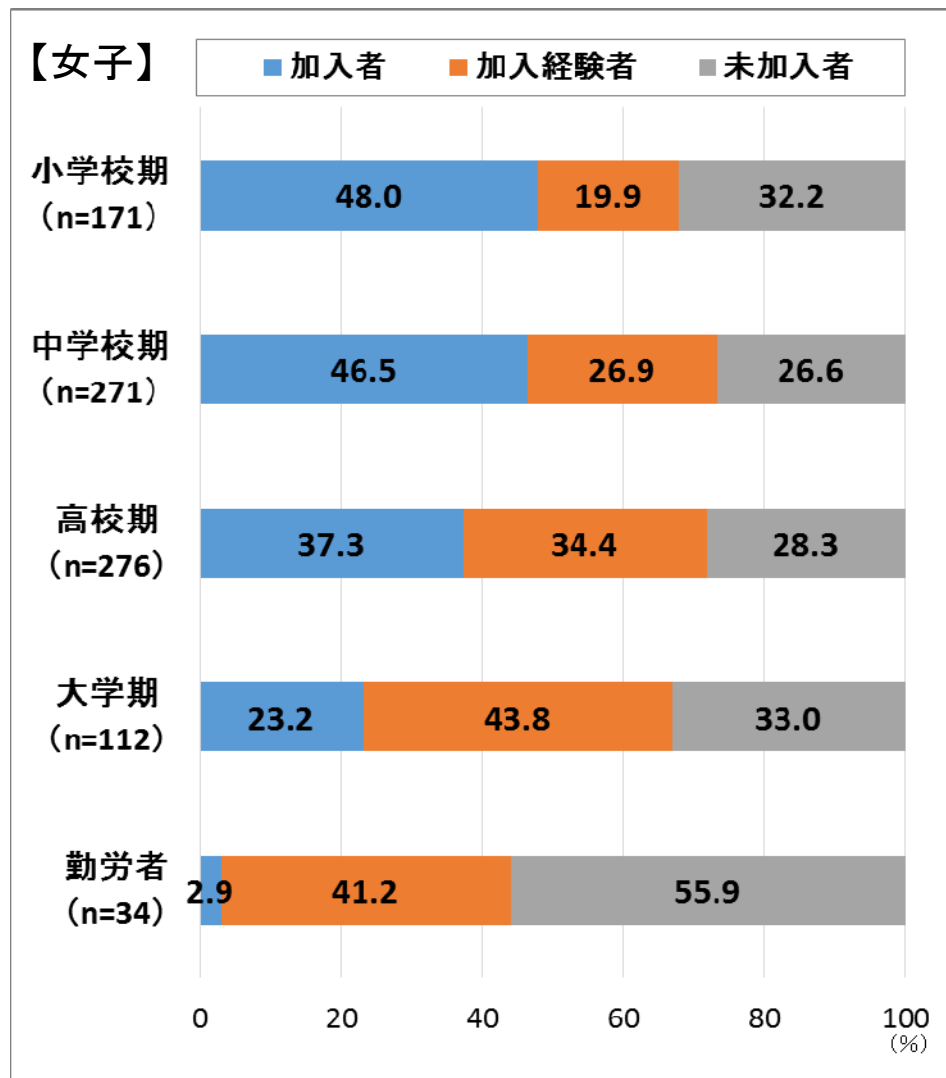
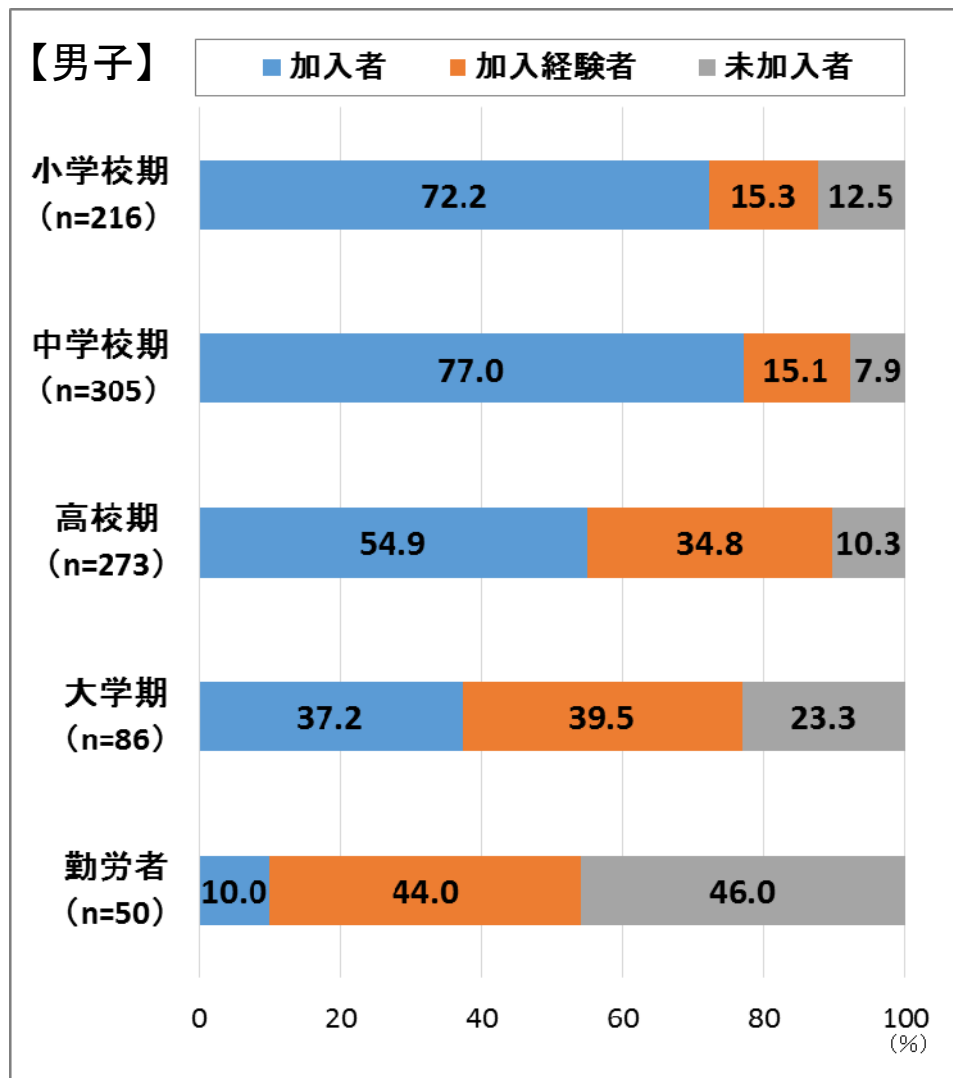
注 ()内は全国対象人口に対する少年団員加入率

日本体育協会「スポーツ少年団育成事業報告書」(2003～2013)より作成

10代のスポーツクラブ・運動部への加入率

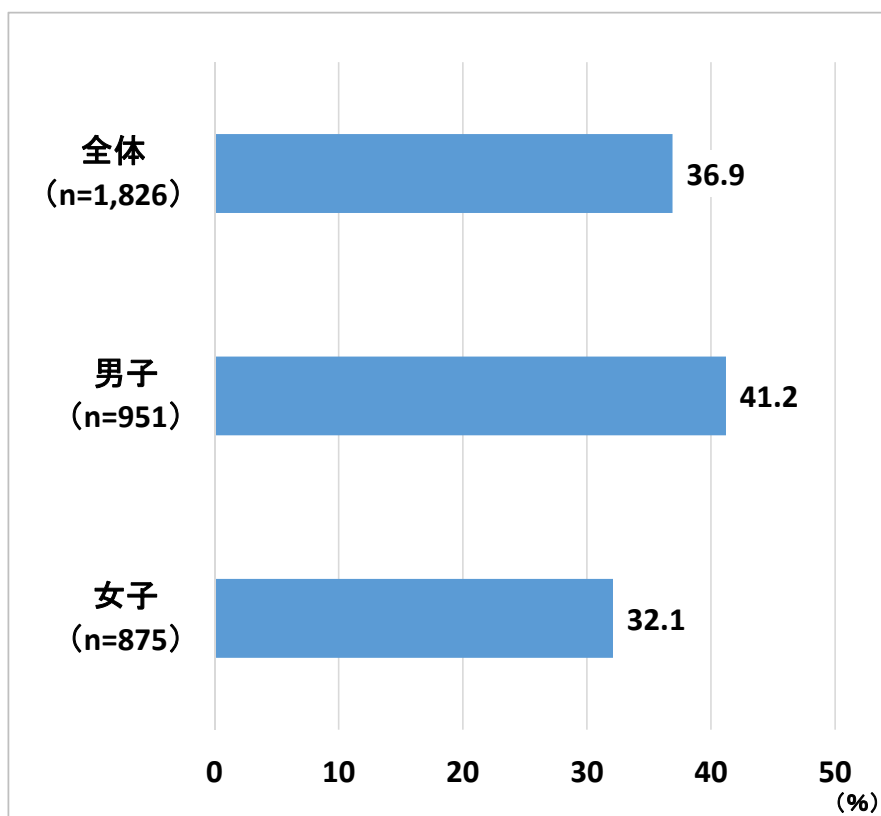


10代のスポーツクラブ・運動部への加入率



10代の直接スポーツ観戦

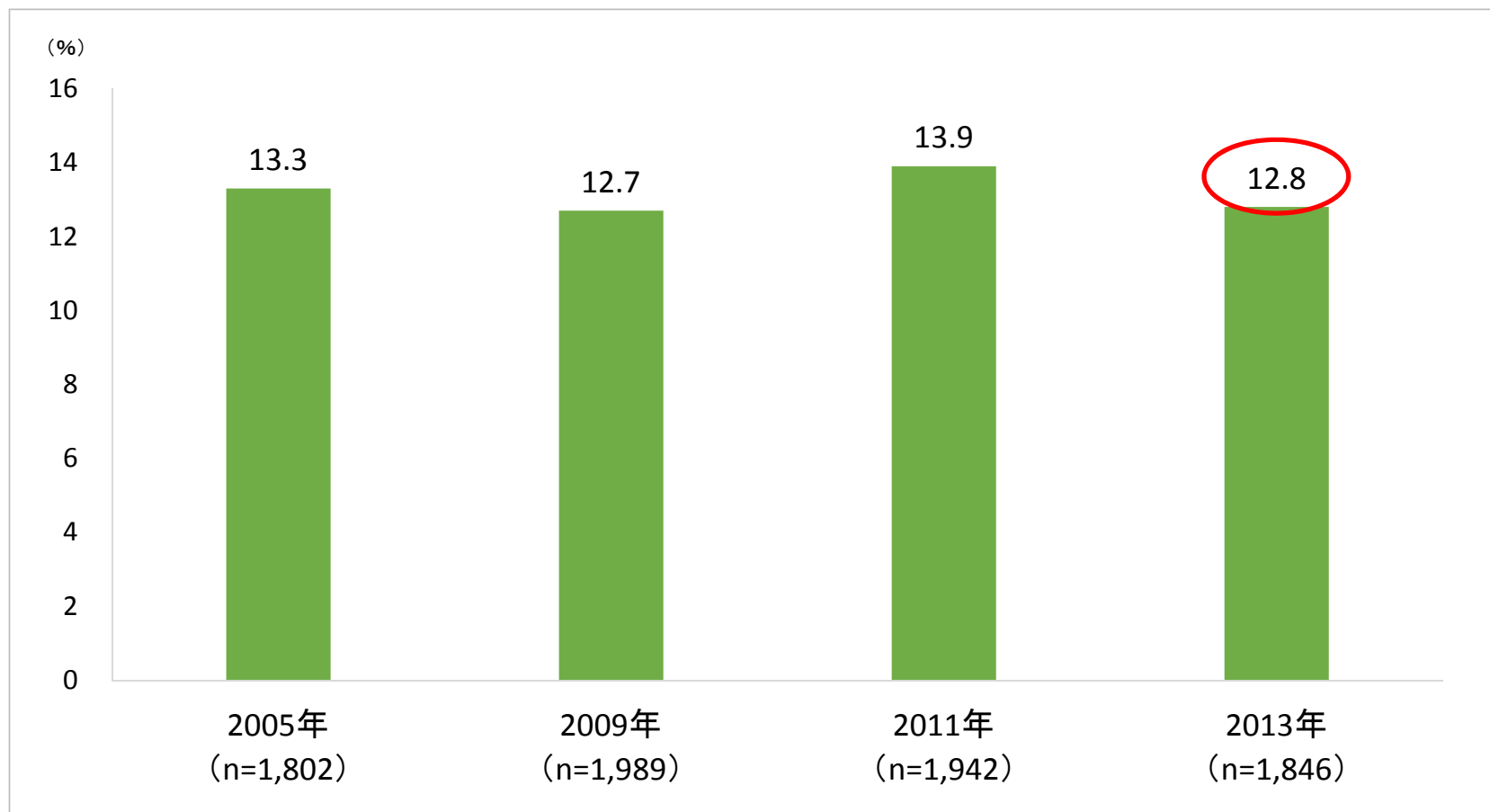
直接スポーツ観戦率(全体、性別)



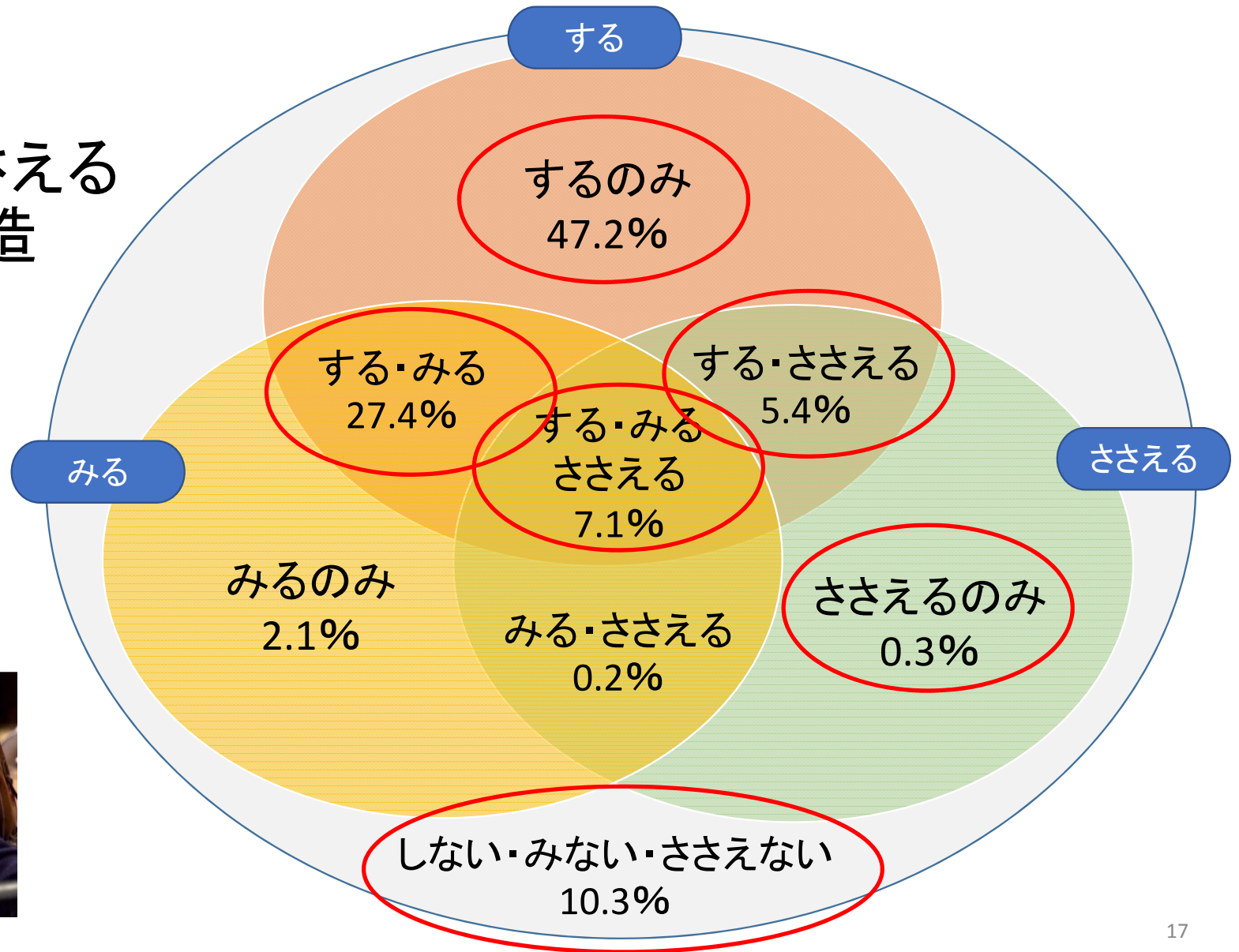
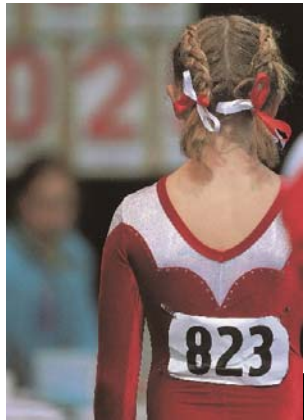
直接観戦したスポーツ(n=1,826)

順位	種目	全体 (%)
1	プロ野球(NPB)	13.7
2	高校野球	7.9
3	Jリーグ(J1、J2)	6.5
4	バスケットボール(高校、大学、JBLなど)	3.8
5	サッカー(高校、大学、JFLなど)	3.5
6	マラソン・駅伝	3.3
7	バレーボール(高校、大学、Vリーグなど)	2.8
8	プロバスケットボール(bjリーグ)	2.0
9	アマチュア野球(大学、社会人など)	1.5
10	サッカー日本代表試合(五輪代表を含む)	0.8
	バレーボール(日本代表試合)	0.8
12	サッカー日本女子代表試合(なでしこジャパン)	0.5
	ラグビー	0.5

10代のスポーツボランティア実施率



青少年の する・みる・ささえる スポーツの構造





子どもの運動・スポーツの課題

- ▶ 女子、体力・運動能力の低い子ども、障害のある子どものスポーツ機会の充実
- ▶ 継続性のあるスポーツ環境
- ▶ スポーツとの様々な関わりができる環境の整備
⇒ する・みる・ささえる



生涯を通じた豊かなスポーツライフの形成